

令和5年1月吉日

加盟団体・加盟会員 各位

山形市卓球協会
会長 鈴木嘉明

第20回 山形オープンラージボール卓球大会 開催について

標記大会を下記要項にて開催しますので、是非ご参加くださるようご案内致します。

記

- 1) 主催 山形市卓球協会
- 2) 後援 山形地区卓球協会・日本卓球株式会社
- 3) 期日 令和5年3月12日(日) 午前9時00分開会式(8時00分より順次入場)
- 4) 会場 山形県体育館(大競技場)

山形市霞城町1-2 ☎023-644-5656

5) 種目

・男子・女子団体戦

- ① 男子1部一般団体(年齢制限なし)
- ② 男子2部団体(60歳以上 昭和38年4月1日以前に生まれた人)
- ③ 男子3部団体(70歳以上 昭和28年4月1日以前に生まれた人)
- ④ 女子1部一般団体(年齢制限なし)
- ⑤ 女子2部団体(60歳以上 昭和38年4月1日以前に生まれた人)
- ⑥ 女子3部団体(70歳以上 昭和28年4月1日以前に生まれた人)

・男子・女子ダブルス

- ⑦ 男子ダブルス(年齢制限なし)
- ⑧ 男子ダブルス60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)
- ⑨ 男子ダブルス70歳以上(昭和28年4月1日以前に生まれた人)
- ⑩ 女子ダブルス(年齢制限なし)
- ⑪ 女子ダブルス60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)
- ⑫ 女子ダブルス70歳以上(昭和28年4月1日以前に生まれた人)

6) 競技規則

イ、現行のラージボールルール(競技用ルール)を適用する。

ロ、選手は、原則(公財)日本卓球協会令和3年発行のゼッケンを着用すること

ハ、参加選手は、今回に限り未登録者も参加を認めることにする。

(未登録者は、白地のゼッケンを用意ください。)

ニ、使用球は、JTTA公認 ニッタクのプラスチックラージボール(44mm)とする。

7) 試合方法 <団体戦>

団体戦は一複二単(ダブルス・シングルス・シングルス 重複出場はできない)としチーム編成は4人から6人までとする。

(イ) 男子団体のチーム編成において、男子のみで4人に満たない場合は、女性の参加を認める。

(ただし、その場合も年齢条件を満たすこと。)

(ロ) 勝敗は、予選リーグ・決勝トーナメントとも2点先取とする。(但し、参加状況により変更になる場合があります。)

＜団体戦・個人戦 共通＞

(イ) 第1ステージは、リーグ戦方式。第2ステージは上位2位までによる決勝トーナメント戦とする。

(ロ) 予選リーグは、相互審判で行い、決勝トーナメントは敗者審判で行う。ただし、最初の審判は、主催者側で指名する。

8) 表彰

各種目とも3位まで表彰する。

9) 参加料

団体 1チーム	5000円
男・女ダブルス	2500円

10) 申込締切

令和5年2月2日(木)午後5時必着

※期限内に別紙申込書にご記入の上、郵送にてお申込みください。

電話、FAX、直接持参での申込みはお断りします。

尚、可能な限りExcelの参加申込書を山形地区卓球協会ホームページ大会詳細情報よりダウンロードいただき、Excel作成の申込書をメールでいただければ幸いです。

Excel申込書をメールいただいた場合は、申込書の郵送は不要です。

山形地区卓球協会ホームページページ <http://www.tabletennis-yamagata.jp>

山形市卓球協会事務局メールアドレス ymcttjimu@gmail.com

※参加料は、山形銀行の指定口座へ振り込みをお願いします。

※申込み後の、参加取り消し及び棄権者による参加料返金は応じられません。

11) 参加申し込み先

〒990-2445 山形市南栄町3-2-25

山形市卓球協会 事務局 渡辺浩之宛

12) 送金先

株式会社山形銀行 山形市役所支店 口座番号 晋 302406

口座名義 山形市卓球協会 事務担当 渡辺浩之

13) 問合せ先

山形市卓球協会 会長 鈴木嘉明 ☎090-5591-9692

事務局長 渡辺浩之 ☎090-2021-0134

14) その他

①山形県内での新型コロナウイルス感染状況によっては、大会中止とすることがありますので、ご了承ください。中止のおしらせは、山形地区卓球協会のホームページにて行います。

(ホームページ <http://www.tabletennis-yamagata.jp>)

②別紙1「大会参加にあたっての留意事項」を必ずお読みください。

③代表者は、大会当日に、別紙2 山形県体育館「利用にかかる新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」を必ず提出してください。提出しない場合は参加できなくなる場合があります。

④主催者側では、別紙3「新型コロナウイルス感染拡大防止のために」の各事項について配慮した大会の運営をいたしますが、各自でも感染症対策に努めてください。